令和4年第1回公安委員会会議録									
日時	1月13	自午後 1時30分 3日(木曜日) 場 所 公安委員会室 至午後 4時00分							
公	公安委員	下山委員長 小野委員 廣塚委員 宮尾委員							
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事企画課長							
		交通部長 警備部長 情報通信部長							

第1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞7件、意見の聴取36件について説明があり、決裁が行われた。

第2 定例会議

1 令和4年春の組織改正の概要について

警務部長から令和4年春の組織改正の概要について報告が行われた。

- 2 「初任科第312期長期課程生卒業式」の実施について
 - (1) 卒業生

初任科第312期長期課程生45人(うち女性11人)

(2) 開催概要

ア 日時・場所

令和4年1月28日(金)午前10時30分から(45分程度) 熊本県警察学校 体育館

イ 出席者

熊本県公安委員会委員長、本部長、警務部長及び校長以下教職員

- ウ 式次第
 - 1. 開式
 - 2. 国歌斉唱
 - 3. 卒業証書授与
 - 4. 成績優秀者表彰(本部長賞誉及び校長賞授与)
 - 5. 役員表彰(校長賞授与)
 - 6. 校長式辞
 - 7. 辞令交付
 - 8. 本部長訓示
 - 9. 熊本県公安委員会委員長告辞
 - 10. 卒業生答辞
 - 11. 校歌斉唱
 - 12. 閉式
- (3) その他

ア 卒業生家族の出席

学生1人につき家族2人を上限に会場内で参加予定

※ 新型コロナウイルス感染症の情勢に応じて対応を判断

イ 卒業配置先

熊本中央警察署等10警察署に配置予定

ウ 配置後の予定

約3か月半の警察署での職場実習後、本年5月中旬から3か月間、初任補修

科生として再度警察学校に入校予定

【委員からの質問等】

委員から、警察学校内での新型コロナウイルス感染状況について質問があり、警察側から説明がなされた。

- 3 生活安全部における年末年始の取扱いについて(令和3年12月29日~令和4年1月3日)
- (1) 人身安全関連事案

ア 速報取扱い件数 ~ 106件

※ 主な内訳 ストーカー4件、DV21件、児童虐待9件、行方不明26件

イ 現場出動件数 ~ 8件

ウ 逮捕事案 ~ 2件

- (ア) 高齢夫婦間のDV(傷害)事案 ~人吉
- (4) 面識のない隣人間の住居侵入事案 ~熊本南
- (2) 初詣等における雑踏警備について
 - ア 対象施設
 - 2 1 施設

(加藤神社、藤崎八旛宮、高橋稲荷神社、健軍神社、阿蘇神社、グリーンランド等)

- イ 従事警察官
 - 10警察署 延べ334人

(熊本中央、熊本南、熊本東、玉名、荒尾、菊池、阿蘇、八代、人吉、天草)

※ 雑踏事故等特異事案の発生なし

(3) 110番受理件数

(件)

	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	年末年始	前年同時期
	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	の平均	の平均
総受理件数	347	326	275	257	233	308	291.0	267.5

(4) その他

ア 年末警戒活動の実施について

イ 「防犯の日」の実施について

【委員からの質問等】

委員から、「高齢者の行方不明が出た場合、地域の人間関係が密な場合、割と発見されやすく、一方、隣近所の関係が薄いところでは発見が難しいのではないかと思う。そのようなところでは、地域と交番との連携が大事になってくると思うが、どのような取組を実施しているのか」旨の質問があり、警察側から「交番・駐在所ごとに、署員とその管内の住民の代表者らが参加する連絡協議会という制度があり、定期的に協議会を開催し、管内情勢等の情報交換を行うことで地域との連携を図っている」旨の説明がなされた。

また、別の委員から「DV、児童虐待など、警察に介入してもらうことが非常に大事だと改めて思うが、その後の対応として、関係機関への橋渡しなどはどうなっているのか」旨の質問があり、警察側から「DV等については、県の対応する施設に警察官が出向しており、情報共有を密にして避難措置等の対応をしている。特に、児童虐待については、被害児童は自ら声を上げることができないので、学校、教育機関、児童福祉施設と連携して情報共有を図っている」旨の説明があった。

4 刑事部における年末年始の主な取扱事案について

(1) 強行犯等関係

- ア 逮捕事案~4件(昨年比 +3件) 暴行事件2件、傷害事件1件、住居侵入事件1件
- イ 火災事案~6件(昨年比 -1件)
 民家火災~5件、倉庫火災~1件
 死者~1人(昨年比 +1人)
- ウ 検視事案 検視件数~72件(昨年比 +8件) 解剖件数~ 3件(昨年比 +3件)
- (2) 盗犯関係逮捕事案~2件(昨年比 +2件)車上ねらい事件1件、万引き事件1件

【委員からの質問等】

委員から、「解剖件数というのは、検視件数の中でも死因に疑義があったものという理解でよろしいか」旨の質問があり、警察側から「犯罪性が有るもの、あるいは、犯罪の疑いが直接なくても、解剖して死因をしっかりと確認する必要があると判断したものについて、解剖を実施している」旨の説明があった。

また、別の委員から、「検視業務については、新型コロナウイルスに限らず病気に罹患しない対策を実施しているのか」旨の質問があり、警察側から「コロナ以前から色々な病気があり、これまでも最善の注意を払っている。コロナが流行してからは、コロナ感染防止対策を重点的に実施している」旨の説明があった。

5 年末年始における交通諸対策の実施結果について

(1) 実施期間

令和3年12月21日(火)から令和4年1月3日(月)までの14日間

(2) 実施結果

アー交通事故防止対策

- (ア) 街頭活動、取締りの強化
 - 生活安全部との合同による年末警戒出発式の実施
 - 自己分析に基づく「見せる警戒活動」、「悪質・危険な交通違反の徹底検挙」
- (イ) 交通事故発生状況 (発生件数及び負傷者数は暫定値)

	本期間	前年同期	増減数	増減率
発生件数(件)	277	265	12	4.5%
死者数(人)	2	2	0	0.0%
負傷者数(人)	327	283	44	15.5%

(ウ) 死亡事故概要

- 12月29日(水) 午前1時40分ころ:八代署 運転代行業者(71歳男性)が随伴車を伴い客車(普通乗用車)を搬送中、道路上の被害者(59歳男性)に気付くのが遅れ衝突し、救護措置等行うことなく逃走した死亡ひき逃げ事故であり、被疑者にあっては、翌30日に通常逮捕
- 1月3日(月) 午前4時55分ころ:天草署 中型貨物車の運転者(40歳男性)が見通しの良い直線道路を進行中、 道路横断中の歩行者(86歳男性)に気付くのが遅れ衝突し、歩行者が死亡 イ 暴走族等取締り結果
- (ア) 110番通報 7件(前年同期比 -19件) ※ いずれも旧車會関係
- (4) 検挙件数 0件(前年同期比 ±0件)
- ウ 交通渋滞状況

別紙「交通渋滞結果図」参照

第3 報告・決裁等

- 1 監察業務の報告について
 - 首席監察官から報告が行われた。
- 2 「熊本県警察の組織に関する規則の一部を改正する規則」の制定についての決裁 警務課人事企画室長から説明があり、決裁が行われた。
- 3 「熊本県警察街頭防犯カメラシステムの運用に関する規則」についての決裁 生活安全企画課犯罪抑止対策室室長補佐から説明があり、決裁が行われた。
- 4 令和3年第33回公安委員会会議録の決裁 公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。
- 5 審査請求(R4No.1)受理の報告 公安委員会事務室から報告が行われた。

令和3年度(2021年度)



※ ()内は前年比